

第7回豊前市立学校再編成準備協議会 通学部会 会議録(要点)

日 時	令和7年9月24日(水) 18:30 ~ 19:15
場 所	豊前市役所3階 大会議室
出席者	委 員 21名(欠席8名) 事務局 5名
	3. 協議事項 (1) 検討項目およびスケジュール ▶ 主な質疑、意見 ・ 検討項目の欄に番号をそれぞれ振ってあるので、スケジュールと連動させてはどうか。また、例えば、令和7年度の協議スケジュールの翌年度以降の欄に停留所までの通学路と書かれているが、停留所がいつ決まるのかとかがどこにも載っていないとそれぞれの表で整合性が取れていない。そこがわかりやすくなるとより良い。 → 来年度以降の資料作りの際は対応したい。また、来年度以降スクールバスのルートについて検討していくので、ルートが決まれば停留所までの通学路も決まっていく。 ▶ 承認事項 ・ 事務局案のとおり承認。
	(2) 豊前北小学校および豊前中央小学校の主要通学路の安全対策について ▶ 主な質疑、意見 ・ なし。 → 意見がないようなので、通学路安全確保推進会議には通学路が決定した旨のみの報告とする。今後、気づいた点や懸念点等あれば個別でも構わないので事務局あてにご意見を出していただきたい。なお今後いただいた案件については、関係機関との個別協議とさせていただきたい。 ▶ 承認事項 ・ 事務局案のとおり承認。
	4. 報告事項 (1) 豊前中学校の主要通学路の安全対策について ▶ 主な質疑、意見 ・ 宇島地区では防犯パトロールをする際にカーブミラーのチェックを行ったりしている。⑭にカーブミラーが写っているが、⑭に限らずカーブミラーが汚れていたり、違う方向を向いていたりする箇所はなかったか？ → 今のところ、学校からの要望は出てきていない。 ・ カーブミラーの修理については市に要望すればよいのか？ → 県道であれば県、市道であれば市が設置しているので、それぞれの設置者に相談してもらえれば対応する。 ・ ⑪について対策の予定はなしとなっているが、校門から走って飛び出してくる生徒が目立つ。警察が来ているところを見たことがあるので、何度も事故が起きているのではな

いかと思う。今後、小学校になって年齢層も下がるので安全対策が必要ではないか。

- ・指摘の件について、学校に勤めていたからわかるが、交通安全指導で子ども達の行動を思い通りにさせることは難しく、地域からの苦情の電話がかかってくることはある。警察による取締りも実施いただいているが、それでも、それぞれの学校で交通指導を徹底し子どもたちの交通マナーを良くしていかないと事故を防ぐことはできない。学校がしっかりと対策をしていかないと地域から愛される学校にはならない。地域と学校が協力して子どもたちの安全安心を守ってほしい。

→通学路安全確保推進会議でも意見が出ている箇所である。県と警察に要望してはいるが、これ以上の対策はできないと回答をもらっているので、学校で飛び出し等の指導をしていくしかないと思っている。

- ・警察が対策できないと言っているということは、信号機は絶対つかないということか？子ども達の安全を確実に守るためには、自動車、歩行者それぞれの交通マナーに任せるのではなく、信号機を設置した方が良い。

→信号機がつくのが一番良いと思うので、今後要望していきたい。

- ・信号機設置の基準がわかれば教えてほしい。

→細かい数値までは把握していない。警察に確認して要望していく。

- ・朝の交通量が多い時間帯で信号機がないところに、スクールバスと青豊高校の生徒と北小の児童が集まってくるのは小学生にとってはかなり厳しい環境なのではと思う。スクールバスのルートはどうなっているのか？

→予定ではグラウンド側のフェンスの辺りから進入する予定。基本設計をしていく中でそれぞれの導線は配慮して安全対策をしていく。ただし、県道は通ることになるので青豊高校の生徒と北小の児童の通学路を横断することにはなってしまう。基本設計ができてきたらこの場で示していきたい。